

ボランティアパトロール員のご登録を受け付けております

表1 平成24年市川市罪種別犯罪認知件数(平成24年1月～12月)

罪 種		件 数	前 年 比	
凶 悪 犯 (殺人・強盗など)		19	-5	
粗 暴 犯 (暴行・傷害など)		275	43	
窃 盗 犯	侵 入 盗	空き巣・忍込み	389	77
		その他侵入犯	308	117
	乗 り 物 盗	自動車盗	84	-103
		オートバイ盗	282	60
		自転車盗	1,875	150
	非 侵 入 盗	車上ねらい	263	-71
		ひったくり	141	-14
		その他非侵入盗	1,249	42
知 能 犯 (詐欺・横領など)		133	-42	
風 俗 犯 (賭博・わいせつなど)		34	-3	
そ の 他 刑 法 犯 (住居侵入など)		821	-30	
合 計		5,873	221	

表2 刑法犯認知件数とボランティアパトロール員の推移

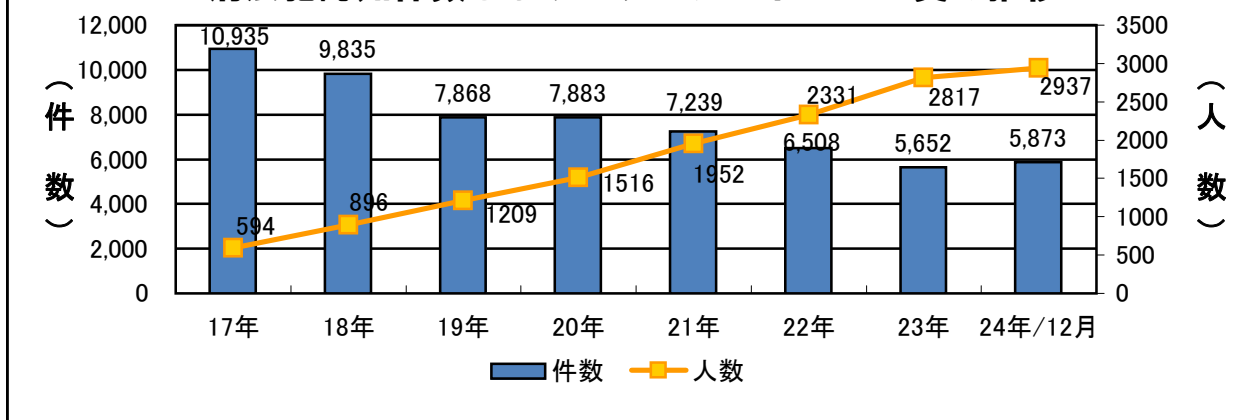


表1の「平成24年市川市罪種別犯罪認知件数」より、暫定値ではありますが、犯罪件数が前年と比べ221件増加しています。特に空き巣や自転車盗等の被害が前年より増加しています。一方で、自動車盗や車上ねらいの犯罪が大きく減少しています。また、平成22年に千葉県が全国最多となった「ひったくり」については警察をはじめ、皆様が活動しているパトロールや防犯意識の高さにより減少していると考えられます。

表2の「刑法犯認知件数とボランティアパトロール員の推移」では、平成16年12月からボランティアパトロール活動を開始し、平成24年12月末現在では約3,000名の方々にご登録いただいています。市川市を更なる住み良い街へ変えていけるように、パトロール活動のご協力を改めてお願いいたします。

市川市の刑法犯認知件数は平成14年の14,145件をピークに年々減少傾向になっておりますが、残念ながら平成24年は前年に比べ増加してしまいました。しかし、ピーク時から犯罪被害件数は減少傾向であることには変わりなく、また、ボランティアパトロール員数は右肩上がりとなっていることから、自分の身は自分で守る「自助」意識が広まってきたものと感じます。自治会や警察、市が啓発活動を行うことは重要ですが、皆様ご自身が被害者になるかもしれないと意識をして、対策をとることが犯罪を防ぐ一番の方法です。

防犯課では、自治(町)会や団体に対し、防犯講座の開催を行っております。ご要望される場合は、ご連絡ください。

防犯課